

お知らせ

トーエネック「オンラインEL測定サービス」

当社は、太陽光パネルの精密検査として工場の暗室でのみ利用されていた「EL測定」を独自に改良し、太陽光パネルを架台から取り外すことなく、現地（オンライン）で実施可能になりました。また、カメラを改良することで、ドローンを使ったEL測定を開発しました。

EL測定とは

ELはElectroluminescence（電界発光）の略。太陽光パネルに電流を流すと近赤外光を発する現象を利用した検査手法です。専用カメラでパネルを撮影し欠陥箇所を特定します。従来は屋内の暗室で一枚ずつ測定していました。カメラの改良により、ドローンを使って、一日（夜間）に約2,000枚（約500kW）の太陽光パネルを測定できます。



発電量に影響しません。

安全に測定作業ができます

当社のEL測定は、太陽光発電所が発電しない夜間に作業するため、ダウンタイム（パネルを取り外して工場へ持ち込むなど）が無く発電量に影響しません。



従来のEL測定よりも測定時間の短縮、測定費用の削減が可能です

従来のEL測定は、太陽光パネルを取り外して工場へ運搬し、点検後、設置し直す必要がありました。当社のEL測定はオンライン（現地）で行うため、従来の測定に要していたこれらの工程が不要です。これにより、測定時間の短縮、測定費用の削減ができます。



お問い合わせ先

営業本部
技術提案
グループ

052-659-1123

ホームページ
公開中!
詳しくは→



本グリーンボンドの概要

社債名称	株式会社トーエネック第3回無担保社債 (適格機関投資家限定) (グリーンボンド)
発行額	140億円
条件決定日	2019年3月8日
発行日	2019年3月14日
発行年限	10年
利 率	0.40%
資 金 使 途	太陽光発電事業

*1 地球温暖化対策や再生可能エネルギーなど「環境に配慮した事業」に使途を限定し発行する債券

*2 Environment(環境)・Social(社会)・Corporate Governance(企業統治)

日本国内市場において、「株式会社トーエネック第3回無担保社債(適格機関投資家限定)(グリーンボンド)」(以下、本グリーンボンド)を発行しました。なお、本グリーンボンドの発行は国内電気工事会社では当社が初の事例となります。

当社は、エネルギー産業に携わる企業として、ESG※2に取り組んでおり、本グリーンボンドの発行もその一環です。この記事は当社情報の公開を目的としています。投資勧誘またはそれに類する行為を目的としたものではありません。

2019 Spring
TOENEC NEWS

トーエネックニュース

トーエネックニュースは年4回(1月・4月・7月・10月)発行です。

発行 〒460-0008 名古屋市中区栄1-20-31
株式会社トーエネック 総務部 広報グループ
TEL 052-219-1906

ご意見・ご感想・お問い合わせなど お待ちしております。

本紙で紹介している
以外にも当社の最新
ニュースや施工実績を
HPでご覧いただけます。



CHECK!



No. 4

入社式

4月1日

当社は、中部電力グループの一員として、電力の安定供給という公益的使命の一翼を担っています。配電分野では、配電線工事を通じて社会基盤、いわゆるインフラの整備に貢献しています。電気、空調管、情報通信分野では、企業活動の発展や快適な生活環境を支えています。当社の高い技術力は、社会やお客様から大きな信頼を得てきました。これは諸先輩が仕事を対して真摯に取り組んできた結果です。この実績は、会社にとって大きな財産であり誇りです。皆さんもこの誇りと自信を持って前向きに明るく仕事を取り組んでください。

皆さんをこうした仕事を担っているトーエネックの一員として迎えるにあたり、社員として、そして一社員として心掛けていただきたい3点についてお話ししたいと思います。

まず1点目は、心身ともにタフになってほしいということです。

今は景気がいい、と言われます。こういう景気とか好業績というのは永遠に続きません。いい時があれば悪いときが来ます。古い話で恐縮ですが、私自身が社会人になってからの40年余を振り返ってみると、昭和50年代はオイルショックの大不況の時でした。そのあとバブル景気という好景気がきました。その後リーマンショックという大不況が来ました。それから回復したかなと思ったら東北の震災でしぼみ、ここ数年再び景気がよくなってきていました。山あれば谷あり、谷あれば山あります。これから皆さんのは大きな山が何度も立ちはだかります。その山を乗り越えていくために、皆さんには心身ともにタフになってほしいと思います。

そのためには、まずは基本のルール、会社のルール、社会のルールを身に沁みこませ、技術・技能を自分のものとして身に付けていくことが大切です。最初は単調でつまらない気がするかもしれません。しかし、基本を身に付け、確実な仕事ができるようになると、自分に自信が持てるようになります。タフになつてください。

2点目は、トーエネックの社員として、社会人の一人として、責任ある行動をしていただきたいということです。皆さんには今日から社会人です。社会に出来れば、「新入社員だから」という言い訳は通用しません。皆さん1人ひとりがトーエネックの社員として責任ある行動をしてください。また私生活においても、社会のルールに反することなく、モラルある行動を心掛けてください。

3点目は、安全と健康には十分に気を付けていただきたいということです。安全は全てに優先します。今日、入社された皆さんのは多くは、直接工事現場で業務に携わることになります。事故を起さず、一日一日を安全に無事終えることが何よりも大切です。そのためには、身心とともに健康であることが不可欠です。皆さん全員がこれから長い期間にわたって安全で健康に仕事に取り組んでいただけることを願っています。

今日から学生時代とは生活の環境やリズムが大きく変わります。一日も早く自分流のリズムを作り出し、心身ともに健康でたくましいトーエネックの社員になつていただきことを強く期待しています。



匠が見られました。木材を素手で触ると手の油が付着して後でシミになるため、施工中は必ず手袋を着用し極力壁などに触れないとよ注意しました。



施工概要

■工事場所	名古屋市中区本丸1番1号
■工期	平成21年12月4日～平成30年3月20日

施工メモ

名古屋市の新たな観光名所として、名古屋市が平成21年から進めてきた名古屋城本丸御殿の復元工事が、平成30年8月に完成しました。同工事の電気設備を施工しました。

名古屋城本丸御殿

建設が進められました。電気設備についても天井内の支持材やボルト類にステンレス製の物を使用し耐久性を高めるとともに、人目に触れる部分については経年によるさまざまな状態の変化を考慮し、例えれば分電盤について、将来その周辺の木材が変色した時にじむ色に塗装するなど、長い年月の使用を想定して工夫しました。

建設が進められてきました。電気設備を目標に持てる施設を目指しました。

建物内には、復元された名画のふすまや木曾絵や木曇、ヒノキを用いた部屋など、随所に凝った意匠が見られました。木材を素手で触ると手の油が付着して後でシミになるため、施工中は必ず手袋を着用し極力壁などに觸れないとよ注意しました。



施工メモ

中部国際空港（以下、セントレア）に直結するセントレアホテルの新棟であるPacific Side（11階建て160室）が完成しました。同ホテルの電気設備と空調衛生設備を施工しました。

新棟セントレアホテル

建設が進められました。電気設備についても天井内の支持材やボルト類にステンレス製の物を使用し耐久性を高めるとともに、人目に触れる部分については経年によるさまざまな状態の変化を考慮し、例えれば分電盤について、将来その周辺の木材が変色した時にじむ色に塗装するなど、長い年月の使用を想定して工夫しました。

建設が進められました。電気設備を目標に持てる施設を目指しました。

港に直結するため、材料などが飛散しないよう十分に注意しました。また、設備が塩分を含んだ風の影響を受けることを考慮し、設置する機器などを慎重に選定しました。

施工概要

■工事場所	愛知県常滑市セントレア1丁目1
■工期	電気:平成29年6月14日～平成30年9月30日 空調衛生:平成29年7月6日～平成30年9月25日

アジア陸上競技選手権大会の出場権を獲得

服部彈馬選手が、第23回アジア陸上競技選手権大会（開催予定：4月21日～24日/カタール・ドーハ）の日本代表に選出されました。昨年の日本選手権5000m優勝により同種目の日本ランキング1位（2018年12月31日時点）となり代表に選ばれました。



▲服部彈馬選手

MGCの出場権を獲得

河合代二選手が、MGC（東京オリンピック日本代表選考競技会/開催予定：9月15日/東京都）の出場権を獲得しました。3月10日に開催された第74回びわ湖毎日マラソン（滋賀県）で、2時間10分50秒でゴールし、MGC出場の基準タイムを切り出場権を手に入れました。



▲河合代二選手

新入部員を紹介します

服部 潤哉 選手

1997年3月27日生まれ。愛知県出身。

自己ベスト 10000m:29分26秒39
ハーフマラソン:63分58秒



Qストロングポイントは

A逆境に強い点です。苦しい状況でも自分を奮い立たせて走ることができます！

Q大学時代の練習で培ったものは

A1年生の時に怪我をしてしまい、それ以来、怪我をしない強い足作りに取り組んできました。練習の成果により、箱根駅伝では2年連続で山登りの5区を任せられました。

Q実業団1年目の目標は？

A5000m13分台、10000m28分台を安定して出せるようになれば駅伝のメンバーに選んでもらえると思うので、目標にして頑張ります。

犬山マラソン10kmで表彰台独占

第41回読売犬山ハーフマラソンが2月24日に開催され（愛知県）、10キロ（登録男子）で河合代二選手が優勝、竹内大地選手が2位、中川智春選手が3位と当社選手が表彰台を独占しました。

▶竹内大地選手(32)、河合代二選手(711)、中川智春選手(712)
カッコはゼッケン番号



ニューイヤー駅伝で17位

ニューイヤー駅伝2019（第63回全日本実業団対抗駅伝競走大会）が、群馬県前橋市の群馬県庁をスタート・ゴールとした7区間100kmで1月1日に開催され、7年連続9回目の出場となる当社をはじめ、全国から37チームが出場しました。当社陸上競技部は、過去最高順位の17位（記録：4時間56分41秒）でゴールしました。



▲ゴールする西澤卓弥選手

順位	出場選手	タイム
1位	河合代二	29' 01" 大会新記録
2位	竹内大地	29' 35" 大会新記録
3位	中川智春	29' 53"